

安全データシート（SDS）

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	いつもの強力液体洗剤
製品の種類	洗濯用濃縮液体洗剤
推奨用途	衣類(デリケート素材以外)、モップ、雑巾、マイクロファイバーグッズなど
使用上の制限	ウール、シルク素材にはお勧めしません
供給者（発売元）	株式会社サンワ
住所	〒135-0046 東京都江東区牡丹 2-14-4
電話番号/FAX 番号	03-3642-1255/03-2642-5766

2. 危険有害性の要約



GHS 分類（混合物）

項目	分類
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：区分 2
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性)（慢性）：区分 1

GHS ラベル要素

絵表示	感嘆符
注意喚起語	警告
危険有害性情報	H319 強い眼刺激 H302 飲み込むと危険 H401 水生生物に毒性
注意書き（安全対策）	P264 取扱い後は手をよく洗うこと。 P280 保護眼鏡／保護面を着用すること。
注意書き（応急措置）	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
他の危険有害性	通常の取扱いでは特記すべき危険有害性はない。床面にこぼれた場合は滑りやすくなる可能性がある。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分名	CAS RN	含有量 (wt%)	主な用途・機能
ホポリタリルフェニルエーテル	9002-92-0	1-5%	非イオン性界面活性剤
ホポリタリルフェニルエーテル硫酸ナトリウム	9004-82-4	1-5%	アニオン界面活性剤
染料青色 1 号	3844-45-9	<1%	染料

4. 応急措置

- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、気分が悪い場合は医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合：水で洗い流すこと。皮膚刺激が生じた場合は医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い場合は医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：水噴霧、泡、粉末、二酸化炭素。
- 使ってはならない消火剤：情報なし。
- 特有の危険有害性：火災時には一酸化炭素、二酸化炭素、シリカ等が発生することがある。
- 消火を行う者の保護：状況に応じて自給式呼吸器及び保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：眼及び皮膚への接触を避ける。必要に応じて保護眼鏡、保護手袋を着用する。
- 環境に対する注意事項：大量に河川、下水、土壌へ流出させないこと。
- 封じ込め及び浄化の方法：吸収材等で回収し、残りは水で洗い流す。床面が滑りやすくなるため注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い：眼への接触を避ける。取扱い後は手をよく洗うこと。換気の良い場所で使用すること。
- 保管：容器を密閉し、直射日光、高温、凍結を避けて保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。
- 混触を避ける物質：強酸、強アルカリ、強酸化剤。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策：通常の使用では特別な設備は不要。大量取扱い時は局所排気又は換気を行う。
- 保護具：必要に応じて保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。

このセクションで記述された取扱いは、この製品を使用する際の危険性を最小限にするための一般的指導として述べています。

適切な衛生対策：産業衛生及び安全の基準に基づいて取り扱う。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	青色透明な液体
臭い	リッチブーケのかおり
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	引火性の危険性なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH（原液、25℃）	10.2±1.062
動粘性率又は粘度	データなし
比重（25℃）	1.052-1.062
蒸発速度	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
溶解度	水に完全に混和する
n-オクタノール／水分配係数	データなし
VOC	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の手扱い及び保管条件下では反応性は低く、危険な反応は生じない。
化学的安定性	通常の使用及び保管条件下では安定である。
危険有害反応可能性	通常の手扱い条件では危険な重合及び危険有害反応は生じない。
避けるべき条件	高温、凍結、直射日光、乾燥。
混触危険物質	強酸、強アルカリ、強酸化剤。
危険有害な分解生成物	特になし

11. 有害性情報

項目	製品としての情報
急性毒性	分類基準に該当しない。
皮膚腐食性／刺激性	分類基準に該当しない。長時間又は繰り返し接触すると皮膚に刺激を生じることがある。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	強い眼刺激を生じる。眼刺激性 区分 2。

呼吸器感作性	分類できない。
皮膚感作性	分類基準に該当しない。
生殖細胞変異原性	分類基準に該当しない。
発がん性	分類基準に該当しない。
生殖毒性	分類基準に該当しない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類基準に該当しない。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類基準に該当しない。
誤えん有害性	分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性	製品として、通常の使用条件では重大な環境影響は予想されない。
残留性・分解性	本製品に含有する界面活性剤は、生分解性を有することがメーカーにより確認されている。必要に応じ、メーカー証明書を添付する。
生体蓄積性	データなし。
土壤中の移動性	データなし。
オゾン層への有害性	現在の知見では該当しない。
その他	大量に河川、湖沼、下水等へ排出しないこと。

13. 廃棄上の注意

- 内容物及び容器は、国、地方自治体の規制に従って廃棄すること。
- 大量廃棄の場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託すること。
- 容器を再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

国連番号	該当しない
品名（国連輸送名）	該当しない
国連分類	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質	該当しない
MARPOL 73/78 及び IBC コードによるばら積み輸送	該当しない
輸送上の注意	容器の転倒、落下、損傷を防止し、漏えいのないよう積載すること。凍結及び高温を避けること。

15. 適用法令

労働安全衛生法	ラベル表示・SDS 交付義務対象物質を含有：ホ°リオキシレンワリルエ-テル硫酸ナトリウム。リスクアセスメント対象物として管理すること。
化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）	第一種指定化学物質：ホ°リオキシレンワリルエ-テル硫酸ナトリウム、ホ°リオキシレンワリルエ-テル。
毒物及び劇物取締法	該当しない。
消防法	非危険物（引火性なし）。
船舶安全法	危険物に該当しない。
航空法	危険物に該当しない。
水質汚濁防止法	通常の使用では該当しない。大量排出は避けること。

16. その他の情報

本 SDS は、製品の安全な取扱いを確保するため、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、記載内容を保証するものではありません。新たな情報が得られた場合には改訂されることがあります。

主な作成根拠・参考資料

- 厚生労働省 職場のあんぜんサイト
- 環境省・経済産業省 PRTR 対象物質情報
- JIS Z 7252:2019 / JIS Z 7253:2019（GHS に基づく分類及び SDS 情報伝達）

改定日：2026.07.08